

第 60 回日本脊髄障害医学会

会 期 2025 年 11 月 13 日（木）・14 日（金）
会 場 JP タワー ホール&カンファレンス
〒100-7004 東京都千代田区丸の内二丁目 7 番 2 号 KITTE 4,5 階
TEL：03-5222-1800
懇親会 日 時：11 月 13 日（木）18:30～20:30
会 場：第 1 会場（4F ホール 1+2）
参加費：無料

<各種会議等>

理事会	11 月 12 日（水）16:00～18:00 4F カンファレンスルーム A1+A2
評議員会	11 月 13 日（木）7:45～8:35 第 1 会場（4F ホール 1+2）
総会および学会奨励賞授賞式	11 月 14 日（金）11:20～12:10 第 1 会場（4F ホール 1+2）

各種委員会

学会奨励賞選考委員会	11 月 13 日（木）10:50～11:50 4F ミーティングルーム 3
脊損予防委員会	オンライン会議（Zoom）
保険問題等検討委員会	オンライン会議（Zoom）
編集委員会	オンライン会議（Zoom）
脊髄再生医療委員会	オンライン会議（Zoom）
メンバーシップ委員会	オンライン会議（Zoom）
広報委員会	メール会議
国際委員会	メール会議

学会奨励賞

学会奨励賞セッション

日 時：11 月 13 日（木）8:50 ～ 10:50
会 場：第 1 会場（4F ホール 1+2）

総会および学会奨励賞授賞式

日 時：11 月 14 日（金）11:20 ～ 12:10
会 場：第 1 会場（4F ホール 1+2）

今回、学会奨励賞に、基礎部門 13 演題、臨床部門 69 演題の計 82 演題の応募をいただきました。学会奨励賞選考委員会で応募抄録を厳正に評価した結果、基礎部門 5 演題と臨床部門 6 演題が学会奨励賞候補として選出されました。各演題の詳細は抄録をご参照ください。

学会奨励賞候補の口演は、11 月 13 日（木）8:50 ～ 10:50 に、第 1 会場（4F ホール 1+2）で行います。最終選考は、口演発表の評価も加味して、口演発表後に行います。選考結果の発表は 11 月 14 日（金）11:20～12:10 第 1 会場（4F ホール 1+2）にて開催される総会にて行います。

懇親会のお知らせ

日 時：11 月 13 日（木）18:30 ～ 20:30
会 場：第 1 会場（4F ホール 1+2）
参 加 費：無料

参加者へのご案内

■参加登録受付

オンラインのみにて参加登録を受け付けます。

10月16日（木）～11月14日（金）16:00

※銀行振り込みによる参加登録は受け付けておりません。「クレジットカード決済」をお願いいたします。

※オンライン上で申し込み決済が終了しますと、ネームカード出力のための「受付用 QR コード」が表示されます。当日これをプリントアウトあるいはスクリーンショットしたものをご準備ください。

※詳細は学術集会ホームページをご覧ください。

■参加費

登録カテゴリ	参加費
一般	20,000 円
メディカルスタッフ・初期研修医 ^{*1}	10,000 円
学生 ^{*1}	10,000 円

※ 1 メディカルスタッフ・初期研修医・学生の方は、申込時に学生証（写し）が必要です。
システム上にアップロード（ファイル添付）いただきますので、予めご準備ください。

■参加証（ネームカード）受け取り

参加当日に「受付用 QR コード」をかざしていただくと、お名前、所属が印字されたネームカードが発行されます。ネームカードの着用のない方は、学術集会会場への入場はできませんのでご注意ください。

場所：4F ロビー

日時：11月13日（木）7:15～17:30

11月14日（金）8:00～16:00

※会期中もオンライン上で申し込みは可能です。

■プログラム・抄録集

日本脊髄障害医学会会員の皆様には10月中旬頃に送付いたします。

なお、2冊目を購入をご希望の場合は、当日現金にて販売（1,000円）いたしますが、数に限りがございますので、ご注意ください。

■クローク

4F ロビーに開設いたします。

11月13日（木）7:15～20:30

11月14日（金）8:00～17:00

■企業展示

4F ロビーに開設いたします。

11月13日（木）9:00～17:15

11月14日（金）8:30～16:30

■インターネットサービス

SSID：Jphc001

PW：Jphc1800

各学会の教育講演等の単位申請に関する注意事項

【日本リハビリテーション医学会】

「専門医・認定臨床医生涯教育研修会参加証」をお配りします。

日本リハビリテーション医学会認定臨床医（以下、認定臨床医）10 単位、日本専門医機構認定リハビリテーション科専門医（以下、リハビリテーション科専門医）1 単位になりますので、参加証を保管して、リハビリテーション医学会事務局へ送付してください。

会期中に取得可能な単位は、1 講演（60 分）認定臨床医 10 単位、リハビリテーション科専門医 1 単位（1,000 円）で、学会期間中認定臨床医は最大 20 単位、リハビリテーション科専門医は最大 2 単位となります。

なお、学術集会自体の参加の証明にはなりませんので、参加単位（認定臨床医 10 単位、リハビリテーション科専門医 1 単位）を併せて申請する場合には、ネームカード及び領収書のコピーを一緒に送付してください。

【日本整形外科学会】

日本整形外科学会教育研修会実施規約に従い、教育研修講演として認定されています。1 講演（60 分）1 単位（1,000 円）として取得可能です。対象のセッション、取得可能な単位種別については P.17・18 をご確認ください。

教育研修講演一覧

特別講演

						日本整形外科学会		日本リハビリテーション医学会
No.	演題名	講師	抄録	会場	日時	日整会 単位種別	必須分野 番号	専門医・認定臨床医 生涯教育
1	脊髄損傷におけるニューロリハビリテーション最前線	辻 哲也	●	1	11月13日(木) 11:00~12:00	Re	7, 13	専門医 1単位 認定臨床医 10単位
2	中枢神経系の再生医療と疾患・創薬研究	岡野 栄之	●	1	11月14日(金) 10:10~11:10	SS	1, 7	

ランチョンセミナー

						日本整形外科学会		日本リハビリテーション医学会
No.	演題名	講師	抄録	会場	日時	日整会 単位種別	必須分野 番号	専門医・認定臨床医 生涯教育
1	頰椎に関わる疼痛管理を再考する～最新のエビデンスを踏まえた治療戦略～	平井 高志	●	1	11月13日(木) 12:10~13:10	SS	7	
2	肝細胞増殖因子の重度頰髄損傷への挑戦 ー治療までの道のり、治療効果判定におけるInternational Standards for Neurological Classification of Spinal Cord Injury (ISNCSCI) の限界ー	北村 和也	●	2	11月13日(木) 12:10~13:10	SS	1, 7	
3	椎体骨折を伴う骨粗鬆症の治療戦略	辻 収彦	●	3	11月13日(木) 12:10~13:10	SS	4, 7	
4	脊髄損傷者の排泄ケアに関するホリスティックアプローチ～医師の立場から～	乃美 昌司	●	4	11月13日(木) 12:10~13:10	SS	2, 7	専門医 1単位 認定臨床医 10単位
	当院での脊髄損傷者に対するホリスティックアプローチ～退院調整看護師の立場から～	吉川 美奈子	●					
5	骨粗鬆症の病態の理解と脆弱性骨折予防戦略	宮本 健史	●	1	11月14日(金) 12:20~13:20	SS	4, 7	
6	胸腰椎損傷に対する最適な手術治療戦略を追い求めて	森田 卓也	●	2	11月14日(金) 12:20~13:20	SS	2, 7	
7	骨粗鬆症性椎体骨折 診療の現状と課題を知る ー遅発性神経障害を起こさないためにー	星野 雅俊	●	3	11月14日(金) 12:20~13:20	SS	4, 7	
8	すべては安全・確実なLLIF(Lateral Lumbar Interbody Fusion) のために 一体位管理・放射線被ばく・神経モニタリング波形の実践と考察ー	真鍋 和	●	4	11月14日(金) 12:20~13:20	SS	7	

スイーツセミナー

						日本整形外科学会		日本リハビリテーション医学会
No.	演題名	講師	抄録	会場	日時	日整会 単位種別	必須分野 番号	専門医・認定臨床医 生涯教育
1	脊髄障害に伴う痛みに向き合うー神経障害性疼痛に対する薬物療法の理解と実践ー	二階堂 琢也	●	2	11月13日(木) 15:20~16:20	SS	7	
2	脊椎手術における医原性脊髄障害の術中評価と対策	野尻 英俊	●	3	11月13日(木) 15:20~16:20	SS	7	

イブニングセミナー

						日本整形外科学会		日本リハビリテーション医学会
No.	演題名	講師	抄録	会場	日時	日整会 単位種別	必須分野 番号	専門医・認定臨床医 生涯教育
1	成人脊柱変形の診断と治療	福田 健太郎	●	2	11月13日(木) 17:20~18:20	SS	7	
2	脊髄損傷に対する骨髄間葉系幹細胞の作用メカニズム	佐々木 祐典	●	3	11月13日(木) 17:20~18:20	SS	1, 7	
	外傷性脊髄損傷患者に対する骨髄由来間葉系幹細胞の使用経験	福士 龍之介	●					

番号	分野名
1	整形外科基礎科学
2	外傷性疾患(スポーツ障害を含む)
4	代謝性骨疾患(骨粗鬆症を含む)
7	脊椎・脊髄疾患
13	リハビリテーション(理学療法, 義肢装具を含む)

記号	単位名
SS	認定脊椎脊髄病医継続のための単位
Re	認定運動器リハビリテーション医継続のための単位